

FIBA プレスリリース

2015 年 8 月 9 日

### FIBA が日本バスケットボール協会の復帰を承認

東京（FIBA セントラルボード）－2014 年下旬に日本バスケットボール協会(JBA)に対し FIBA から科されていた制裁の即時解除が日曜日に発表された。

FIBA セントラルボードは Japan 2024 Task Force チェアマンおよび JBA 新会長である川淵 三郎氏により提出された報告書を受理し、川淵氏のこれまでのご尽力に対し感謝の意が表された。

6 か月という短期間において、日本バスケットボール協会（以下、JBA）およびジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ（以下、JPBL）の組織が完全に改善され、新しい体制が確立された。

JPBL は 2016 年に開幕し、JBA は代表チームが 2024 年オリンピックに自力出場し、8 年後にはメダルを争えるチームとなることを目指す。

セントラルボードは、JBA と JPBL 間の契約締結および新たなリーグの安定した財政基盤を構築できるマーケティング戦略の導入を推奨した。

今後 2 年間、FIBA は JBA が実施する前向きな活動を継続的に支援し、進捗を監督し、必要に応じて助言を行っていく。

オラシオ・ムラトーレ FIBA 会長のコメント：「我々は中国で開催される 2019 FIBA バスケットボールワールドカップに日本が出場し、2020 東京オリンピックのバスケットボールトーナメントで成功を収めることを願っています。

FIBA セントラルボードを代表し、川淵氏の Japan 2024 Task Force への献身および強力なリーダーシップに感謝申し上げます。

また、文部科学省、日本オリンピック委員会、日本体育協会そして最後にトップクラブから草の根まで、全レベルの日本バスケットボールファミリーの皆様にも感謝申し上げます」